



蔵王山



子どもたち一人一人が大きく成長した2学期

学びの充実を図る2学期。それぞれの学年、学校として、子どもたちはいろいろな学びにチャレンジしました。2 学期には、その子どもたちの姿をいろいろな場面で、いろいろな方々に観ていただく機会をもちました。その中で、多くの方々から、蔵王小学校の子どもたちがとてもよくがんばっていますね、子どもたちのがんばりに元気をもらえます、といった、うれしい声をたくさんいただきました。蔵王小学校の子どもたちは、一人一人それぞれのよさをもっています。それを光らせるのが学校の役割だと考えて取り組み、子どもたちの輝く姿をたくさん見ることができているのではと思います。

ただ、子どももいつも良い時ばかりではありません。時につまずくこともあります。しかし、そのような時こそ次のステップへのチャンスととらえ、一人一人の思いを大切にし、支え、見守りながら子どもとともに、そして保護者の方々とともに壁を乗り越えていきたいと考えています。2学期の成長を3学期につなげ、更に心も身体も成長できるよう、これからも取り組んでまいります。

タイの教育機関の方々が蔵王小学校を訪問されました

11 月 6, 7 日 (水・木) の 2 日間、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)、外務省等の各機関のお世話により、タイで学校や教育機関で働いているの方々による教育視察団が、蔵王小学校を日本の学校の代表 (!) として視察に来てくださいました。

今回の交流では、つぎのことをねらいとしました。

- ◎子どもも教職員も、世界のいろいろな人や文化に接し、異文化体験を楽しんでほしいこと。
- ◎グローバルな視点から、今の自分はすばらしいと気付いてほしいこと。
- ◎グローバルな視点から、自分の夢を広げ、自分の可能性に自信をもってほしいこと。

2 日間、タイの方々子どもたち、教職員、そして PTA、地域の方々と非常にあたたかな交流を行うことができました。今回の交流の中で、タイの方々だけでなく私たちにとっても大きな学びがあったと思います。特に、子どもたちにとって、これから自分の世界と可能性が少しでも広がればと願っています。

5, 6 年生金管バンドでの歓迎



タイの遊び体験



タイの方からプレゼントをいただきました。



本校教職員と記念写真

子どもたちののびやかな姿がすばらしかった学習発表会

11月16日(土)の学習発表会では、日ごろの学習の成果を観ていただきました。ご観覧、あたたかな拍手をありがとうございました。



1,2年生:ことばを大切にしたい学びから、ことば遊びを中心とした表現を観ていただきました。



3年生:地域から学ぶ活動を通し、学校、地域のすてきなところを見つけ、発表しました。タイの方々との交流の中でもコミュニケーション方法を工夫して伝えました。



4年生:総合的な学習の時間で自然環境の大切さについて学んだことを劇にして発表しました。



5,6年生:蔵王の歴史、文化、そして自分たちの想いを金管バンドの演奏を通して発表しました。メロディー、リズムなどの創作の中にも、自分たちの想いを込めました。

いろいろな方々から、この言葉をいただきました。

ふくやまジュニアミュージックフェスティバルでの堂々の演奏「さすが、蔵王の子どもたち」

今年度は蔵王の文化、伝統についての学びを更に深め、金管バンドで表現しました。5,6年生みんなで心をあわせ全力を出し切る素晴らしさも味わうことができました。

♪ミュージックフェスティバルでは、蔵王小学校の子どもたちへの拍手が一番大きかったですね!(蔵王小学校の応援団の方々がたくさん聴きに来てくださいましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。)



子どもたちの安全のために、校舎前の樹木を伐採

これまで、校舎前の樹木のため、運動場での子どもたちの様子が職員室、校長室から十分見えず、子どもたちの安全面での心配がありました。運動場で子どもがけがをしても発見、救護が遅れることもありました。そこで、11月、学校周辺の樹木の剪定と合わせて教育委員会で伐採していただきました。子どもたちから、「木がかわいそう…」といった声もありましたが、「みんなの安全のために、いろいろ考えて、決めたんですよ。」とお話しました。

職員室から運動場の様子がはっきりわかるようになりました。

